

# 県内市町村における行政改革事例

市町村名	事例項目	取組名	取組内容	取組効果 (金額・人的な効果)	取組効果 (住民サービスが向上した効果)	事例を紹介している ホームページのアドレス
岩沼市	行政評価	新規事務事業評価の導入	事業を立ち上げる前に、実施の妥当性・必要性を評価する事前評価である新規事務事業評価を導入。	新規事務事業評価の実施により、事業の妥当性のチェックが可能になった。施設整備事業1件について、9,015千円の削減効果と、車両整備事業1件について116,000千円の計画見直し。		
岩沼市	行政評価	行政評価指標の検討	施策指標の修正のため、職員のプロジェクトチームによる検討を行い、全ての施策指標の見直しと他自治体との比較可能指標を策定。	160指標についての、算出根拠、目標値の設定等の精査により、施策の進捗状況をより的確に把握することができた。		
岩沼市	行政評価	予算と連動する行政評価システムの検討	行政評価結果と予算編成の連動の仕組みづくり。	評価結果に基づいて、部・課の方針を作成しそれを予算要求書類の一部として予算配分の重点化が図れる。		
栗原市	事務事業の外部委託民営化	官民協働事業として「暮らしの便利帳」作成並びに配布事業の実施	市民と転入者へ配布する「暮らしの便利帳」を市の負担なしで、提携企業により掲載内容の編集や印刷、配送経費を全て広告収入で賄い、市内全地区の電話帳と併せて一冊にして全世帯へ配布するもの。これは全国初の試みとなる。	今回の便利帳はフルカラーとしたため、市が独自に製作・発行した場合、1,200万円前後の予算が必要との見込みだが、企業との連携により、広告掲載方法を導入し、市の負担なしを実現。また、配布に至っても提携企業による配布で、配布に係る費用も負担なしである。	市民が望む行政情報の即時提供と市内電話帳としての機能を1冊にまとめることで、市民の暮らしの必需品として、また、市内企業広告の掲載により、市内経済の活性化にも寄与するものと考えている。	<a href="http://www.kuriharacity.jp/">http://www.kuriharacity.jp/</a>
山元町	組織・マネジメント	窓口時間の延長	住民サービスの向上を図るため、毎週木曜日午後七時まで窓口時間の延長を実施する。併せて、定例の時間外勤務に対し、時差出勤制度を導入。これにより、時間外手当の人件費削減を図る。	(取扱い件数) 平成18年度 198件  平成19年度 177件	平成18年度に試行的に実施し、今年度から本施行となる。戸籍、印鑑証明等の交付及び税関係証明、納税についての相談が夜間にできるようになった。	<a href="http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/window.html">http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/window.html</a>
利府町	利府町コミュニティセンターの指定管理者制度の導入	利府町コミュニティセンターの指定管理者制度の導入	本町のコミュニティセンターの管理業務全般について、効率的な管理業務の遂行と経費削減を図るため指定管理者制度を導入した。	従来コミュニティセンターに要していた予算に比べ、550万円程度削減できる予定(平成20年度からの導入のため、比較不可)	平成20年4月1日より、本制度を導入したため、住民サービスの向上効果は不明であるが、多様化する住民サービスに対して、より効果的、効率的に対応するため、民間業者の有するノウハウを広く活用することにより、住民サービスの向上が図られると考える。	

## 県内市町村における行政改革事例

市町村名	事例項目	取組名	取組内容	取組効果 (金額・人的な効果)	取組効果 (住民サービスが向上した効果)	事例を紹介している ホームページのアドレス
南三陸町	南三陸町平成の森野球場(愛称:しおかぜ球場)への広告物の掲載募集を実施	南三陸町平成の森野球場(愛称:しおかぜ球場)への広告物の掲載募集を実施	財源確保の一環として平成19年度から町営野球場(しおかぜ球場)ラバーフェンスに広告掲載を行うこととした。	一般財源として1,000千円を確保することが出来た。		<a href="http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp">http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp</a>